

ポカミスの要因「ルールを守らない」を対策する！ ビデオ標準とAIアドバイザーによる 教育・訓練のしくみづくり

～ AT/ST 差ロスの削減(作業手順の統一)、新人の即戦力化・多能工化に有効～

日時 2024年5月14日(火) 10:00～17:00
(9:30 受付開始)

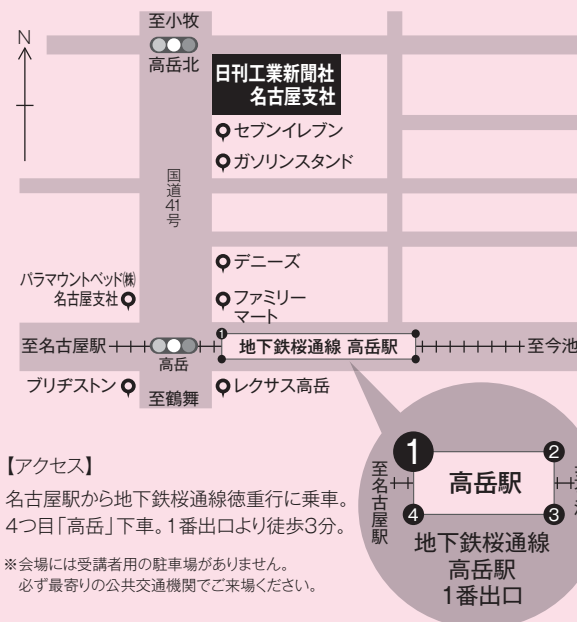
※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市東区泉2-21-28

受講料 48,400円(資料含む、消費税込)

※日本金型工業会、中部プラスチック連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。

日刊工業新聞社 名古屋支社 会場案内図



【アクセス】

名古屋駅から地下鉄桜通線徳重行に乗り、4つ目「高岳」下車。1番出口より徒歩3分。

※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関でご来場ください。

セミナー申込を検討中の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症に伴うセミナー開催及び対応について、弊社WEBサイトにてご確認ください。

<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/view/3693>

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をご郵送いたします。

申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます。ご了承ください。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。

振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

申込・問合せ

日刊工業新聞社 名古屋支社 イベントG

TEL 052 (931) 6158 (直通) FAX 052 (931) 6159

受講申込書

5/14 ビデオ標準

お申し込みは

<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>

会社名	フリガナ	業種	
氏名	フリガナ	TEL	
	部署・役職	FAX	
所在地	〒	E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は <input type="checkbox"/>
備考			<input type="checkbox"/> 日本金型工業会正会員 <input type="checkbox"/> 中部プラスチック連合会正会員

個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。

なお、メールの宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【連絡先】日刊工業新聞社 dbopr03@nikkan.tech

郵送による宛先変更・発送停止をご希望の際は、本紙を封入していた封筒のダイレクトメールの調査欄をご記入の上、本ページ中央部右下に記載の[申込・問合せ]連絡先へFAXにてご連絡ください。

No.247515

開催主旨

※ノートパソコンをご持参ください

あなたの現場では、このようなお悩みをお持ちではないでしょうか？

- ・教えられる人も教える人も忙しい
- ・お互いのコミュニケーションが取りづらい
- ・教えたつもりでも正しく伝わっていない
- ・体系化された教育・訓練のしきみが無い
- ・作業の生産性を上げたい、ポカミスをなくしたい

結果として新人(教わる人)が入るたびにポカミスが発生し、何度も教育・訓練の繰り返しではありませんか？

ポカミスが起きる20の要因には「教育・訓練のしきみの欠陥」が含まれます。本セミナーでは、ポカミスゼロへのアプローチを実践し、「教わる人」に適した教育・訓練のしきみづくりを行います。

本セミナーでは、【わかりづらい・時代遅れな】紙ベースの作業標準書の不備を解消し、“つきっきり教育から解放される”ビデオ標準のつくり方をご紹介します。

動画が持つ情報量は、テキスト・写真の場合と比べて5,000倍とされています。本セミナーでは、教育・訓練に有効な動画(作業ビデオ)のつくり方を習得し、いま自分たちで現場に必要な動画を作成できるようにします。

本セミナーで習得できる内容は、どれも実際にもものづくりの現場で直面した教育・訓練不足の課題を解消した方法です。現場で役にたつビデオ標準を作成して、新人の即戦力化・多能工化・技能伝承を実現してください。

※指定する編集ソフト(無料体験版)をインストールしたPCを持参してください。ソフトのダウンロードサイトは、開催が近づきましたらお知らせします。

※当日PCを持参できない方も、講師のデモ画面をご覧くださいたく形でご参加いただけます。

進呈書籍

ご受講者全員に中崎勝著『やりたくなる5S新書』(日刊工業新聞社刊)を進呈します。

講師

株式会社ロンド・アプリウエアサービス **大谷 みさお** 氏

【略歴】 日立東京エレクトロニクスに入社し、半導体製造部門に配属。1998年、ロンド・アプリウエアサービスに入社。組立・プロセス産業の現場でコンサルティング業務にあたり、23社で成果を上げる。最近では、従来の改善の限界を打開するひとつの方法として、ものづくり現場でIoT・AIの活用を実践。IoT・AI素人だからこそ、やってわかったポイントの現場展開に取り組む。現場作業者と一体になって取り組む“現場実践型”のコンサルティングを信条とする。

プログラム

1. 教育・訓練の実態

- ・紙の標準書を教育に活用できていない
- ・口頭指示が多い
- ・教育ばかりで訓練ができていない

2. ビデオ標準とは

- ・ビデオ標準の必要性
- ・ビデオ標準の種類
新人向け、多能工化・多工程化向け、外国籍作業員向け
- ・相手に合わせた作り方
ビデオ標準整備の5ステップ
*実習(編集ソフトを使って実際に作ってみる)
- ・効果的なビデオ標準にするには
ビデオ標準作成の7つのポイント

3. AIアドバイザーとは

- ・AI音声認識の活用
- ・口頭指示、ノウハウの明文化
- ・AIアドバイザー作成のポイント

4. ポカミスゼロへのアプローチ

- ①ポカミスの20の要因と20の対策
- ②ポカミスの基盤づくり
 - ・ポカミス教育
 - ・NG/OKシートの活用
 - ・報告書の改訂
- ③標準整備
 - ・ない標準をつくる
 - ・標準の7つの不備
 - ・紙の標準書の作成ポイント
- ④教育・訓練のしきみづくり
 - ・なゼルールを守らないのか
- ⑤うっかり対策
 - ・記憶ミス対策
 - ・始業前点検と整理・整頓

5. 教育・訓練のしきみづくり

- ・オフライン訓練
- ・遠隔支援の活用
- ・やる気につながる作業認定

6. まとめ